



さくらぐみだより

晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさを感じる季節になりました。新年度がスタートして早くも1か月あまりが過ぎ、新しい環境にも慣れて好きなおもちゃを見つけて遊んでいます。気候の良い日には散歩に出かけて初夏の自然を楽しみたいと思います。



風が気持ちいいね！

5月のある日、テントの柱にスズランテープをつけました。すると風にゆれてパタパタ～となびきました。それを見たAさんは「あのひもおよいでるね」と表現しました。5月といえばこいのぼり…きっと青空にゆれるスズランテープがこいのぼりと重なって見えたのでしょう。



また別の日には、ストローに長めのナイロンをつけたおもちゃを子どもたちに提供しました。初めは“旗”を表現したのか「フレーフレー」と横に振り、応援をしはじめました。するとBさんが、風がふいた時にそのナイロンがなびくことに気が付き「パタパタしてるー」と教えてくれました。それ以来、ナイロンがパタパタゆれると「風が来たね」と話すようになりました。気持ちの良い5月の空の下で子どもたちはさわやかな風を肌で感じたようです。



夏にオススメ！トイレトレーニング！！



トイレトレーニングの開始時期についてはいくつかの始めるサインがあります。「うん」「いや」などの簡単な問いかけに応じることができ、また歩行やお座りがしっかりできる1歳7～8カ月以降には子どもの準備はすでに整っています。あとは大人がどんなタイミングで始めるかがポイントです。

大人の準備が整えばスタートしましょう！！

- ① トイレトレーニングにじっくり付き合う時間
- ② イライラしない心の余裕
- ③ 子どもとの関係が安定している
- ④ 布パンツや替えのズボン準備



来年度4月からの3歳児クラスでは布パンツで生活します。まだまだ先かな？と思っているうちに、季節は進み、厚着になってトイレに行くのにも億劫になります。それどころか、子どもが言葉巧みになり、大人の問いかけを簡単にかわす知恵がついてきてなかなかトイレトレーニングが進まないという困り感をよく耳にします。個人差

が大きいです。薄着で洗濯物も乾きやすいこの時期に取り組みやすいと思います。トレーニングの簡単な手順を別紙に載せていますので参考にしてください。